

別紙 1

1 環境保全活動に関する方針等

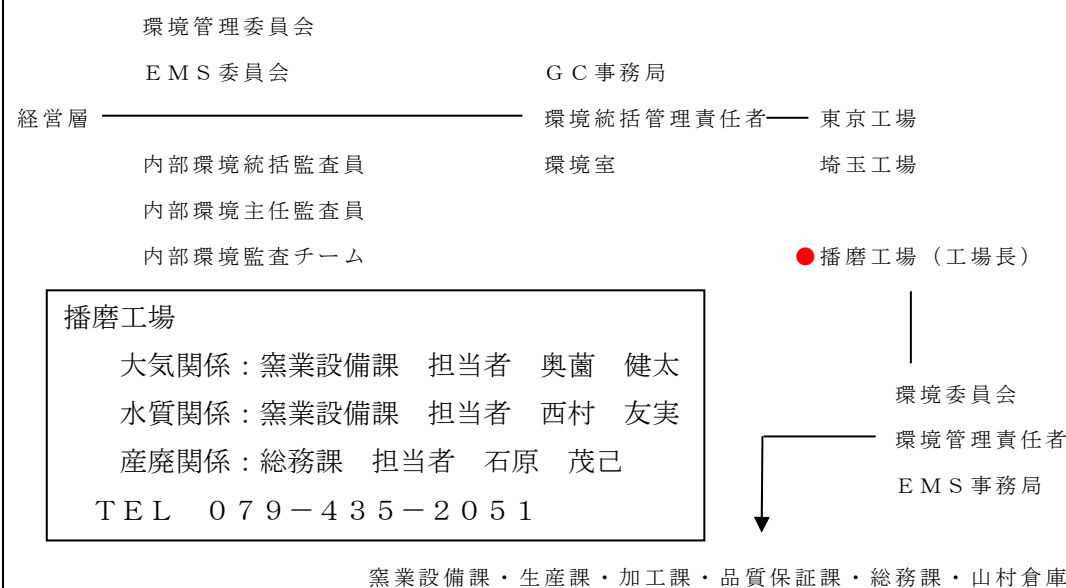
1－1 環境保全活動に関する方針

1. 環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善することにより、環境に対する汚染を予防します。
2. 事業活動に伴い適用される環境に関する環境関連法規及び社会的約束を順守します。
3. 事業活動が環境に与える影響を調査・評価し、環境目的及び目標を定め、継続的な改善を全員で推進します。
4. 持続可能な開発目標（SDGs）を意識し、具体的活動として、下記の項目に取り組みます。

- （1）省エネルギー・省資源の推進
- （2）環境負荷（大気・水質汚染、化学物質リスク）の低減の推進
- （3）地球温暖化対策・CO₂排出量低減の推進
- （4）持続可能な社会実現への3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動の推進
- （5）廃棄物の減量化及び再資源化の推進
- （6）環境改善に寄与する製品開発の推進
- （7）環境に配慮した製造設備、機器の開発
- （8）地球環境活動への参加

（目標・計画等の公表の方法についても記載すること）

1－2 環境保全活動に関する組織体制



別紙 2

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
CO2 排出量原単位を削減し、地球温暖化防止を図る。	’ 20 年実績 464.3 kg/t ※溶融量原単位	① エネルギー使用量の削減 ② 生産性向上 ③ カレット商とHK 共有データベース活用
省エネルギーを推進し、エネルギー原単位を削減する。	’ 20 年度実績 226.1 L/t (溶融量原単位) ’ 20 年実績 278.4 L/t (製品量原単位)	① コンプレッサーの効率的な運転 ② 省エネ活動の継続 ③ 溶解炉原単位の削減 ④ 電力使用量の削減
再資源化率をアップし、資源の有効活用を図る。	’ 20 年度実績 86.5 %	① 廃プラの再資源化 ② 分別強化 ③ ガラス屑の再資源化 ④ 汚泥脱水機更新
電力使用量の削減により電力原単位を削減する。	’ 20 年上実績 220.5 kwh/t ’ 20 年下実績 213.4 kwh/t ※溶融量原単位	① 照明器具 (省エネタイプ) 更新 ② 低負荷率モーターのインバータ化 ③ コンプレッサーのエア漏れ対策 ④ 空調設備 (省エネタイプ) 更新 ⑤ 高効率モーター更新
上水・工水・井戸水の使用量管理により用水使用量を削減する	’ 20 年実績 258 km3/年	① 日々の使用量管理による節水 ② 冷却水の循環利用